

藤戸クリニック便り

2022年5月

当院の医師紹介

藤原 宗一郎 先生

 本年4月より着任しました。

この度、藤戸クリニックで勤務することになりました。
専門は神経内科です。患者様やご家族から”頼れるかかりつけ医”として皆様のお役に立ちたいと思っております。
昨今の感染症拡大により、地域の皆様におかれましては不安や病状変化などでお困りの方も増えていることと思います。患者様に寄り添い、支えていらっしゃるご家族と一緒に考え、安心して暮らしていけるサポートを行ってまいります。



おうちでみとり冊子のご案内

訪問診療をする中で、”最期まで自宅で過ごしたい”という要望をお伺いすることが増えています。これまでの在宅診療でお看取りに関わってきて、ご家族から「こういう時はどうしたらいいんだろう?」「往診はいつでも連絡していいのかな?」等々、様々なご意見を頂戴しました。

そこで、藤戸クリニックでは終末期の状態変化についてわかりやすくまとめた冊子を、看護師が患者さまやご家族へお渡ししています。

私達はお本人のお気持ちに寄り添ったケアを目指しています。



看取り期における容態の変化について

看取りとはどのような状態になったときか

最期の時が確実に近く、治療をしても回復しないと医師により判断されたときです。
また、認知症が進み、食べること、飲むことが難しくなったとき、看取り期となります。



看取り 一週間前の状態変化①

だんだんと眠っている時間が長くなっていきます。また、声をかけても返事をしないことが多くなります。

Q どうしておきるの?

A 身体の代謝機能の低下や体力の低下により、起きることができなくなります。



その時できること・したいことは先送りにせず、今伝えておくようにしましょう。

※80%くらいの方はゆっくりとこの変化が出てきますが、上記のようなことがなく、急に息を引き取られることがあります。

対処方法

- 眠ることにより苦痛を和らげることがあります。無理に起こさず寝かせておいてあげましょう。
- 起きている時に、話したいことや伝えたいことは先送りにせずその場で伝えるようにしましょう。

訪問リハビリテーションのご紹介

藤戸クリニックでは、理学療法士がご自宅に直接お伺いして
リハビリテーションを行う、訪問リハビリテーションを実施しています

次のような方々 住み慣れた場所での生活をサポートいたします

- ☑ 要支援1～2、要介護1～5の認定を受けていらっしゃる方
- ☑ 退院・退所直後の体調や生活が不安定な時期の方
- ☑ 立ち上がれない、歩きにくい、お風呂が疲れる等、
体力の低下を感じていらっしゃる方
- ☑ 身体に麻痺がある、痛みがある等でお困りの方
- ☑ 健康管理や体力づくりの方法が知りたい方



基本料金

1日20～60分、週1～3日のご利用
となります
20分あたり3,070円です(その他加算あり)

◎介護保険が使えます
(自己負担額は1割から3割)

一緒に健康づくりをしていきましょう
いつでも遠慮なくご相談ください！



右下：管理者 宮原



在宅療養支援診療所
有床診療所

医療法人福寿会
藤戸クリニック

【アクセス】

〒710-0133
岡山県倉敷市藤戸町藤戸1573-1

TEL：086-428-8572
FAX：086-428-5933



訪問看護・訪問リハビリ・入院の
ご相談は【連携担当】
平尾・川上・甲斐まで

ホームページはこちらから
<http://www.fukujyu.or.jp/fujitocl/>

